

# “たすかんねん” ほんまや！

～地域資源と科学技術で安心安全社会の共創をめざして～

地域資源  
×  
科学技術  
＝  
安心安全社会  
↓  
たすかんねん！

2017年から取り組んできた共同研究。地域の安全・安心・見守りの取り組みをより一層進めていくため、大阪大学吹田キャンパス内に実験機3台を設置し、今後地域が必要とする機能や仕組みについての実験・内部検証を行ってきた結果、この度、11月7日に拠点間長距離無線伝送実験に成功しました。

この共同研究の成果の仕組みは、大阪発であることから、名称を“たすかんねん”としました。

平常時の活躍はもちろんのこと、実際の災害時にも地域が“助かる”ものとしてご利用いただけるよう、さらなる社会実装を目指して参ります。

寺社や自治会などの地域資源と、以前からの研究の成果である“災害救援マップ”スマートフォンアプリと“たすかんねん”の科学技術によって安心安全社会を共に創って参りましょう。

- 日時：2019年12月16日 18:15～20:45  
場所：大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール  
主催：一般社団法人地域情報共創センター（RICCC）  
共催：大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）  
大阪大学大学院人間科学研究科  
大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター



# シンポジウム開催のご案内

このたび、稲場圭信教授（大阪大学人間科学研究科）をリーダーとする「地域資源とITによる減災・見守りシステムの構築」プロジェクトから生まれた社会実装のための器として、一般社団法人地域情報共創センターを設立いたしました。当該一般社団法人の設立と今後の活動のキックオフを記念して、公開の設立記念シンポジウムを開催します。産官学民の防災に関心のある多くの方々にお越しいただき、基調講演や報告を踏まえて、自由な対話をしたいと思います。

日時： 2019年12月16日（月） 18:15～20:45（開場17時45分）  
場所： 大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール  
対象者： 減災・見守りといった分野に携わられる産官学民の多くのみなさま  
テーマ： “たすかんねん” ほんまや！

～地域資源と科学技術で安心安全社会の共創をめざして～

プログラム： 18:15～20:45

□開会挨拶：小島誠一郎

（一般社団法人地域情報共創センター 代表理事）

□共催者挨拶：栗本英世

（大阪大学 SSI 副長・副学長・大学院人間科学研究科教授）

□一般社団法人地域情報共創センターと大阪大学、役員・事務局体制紹介

□講演1：稲場圭信（大阪大学大学院人間科学研究科教授）

「安心・安全の共生社会の構築へ」

□講演2：渥美公秀（大阪大学大学院人間科学研究科教授）

「誰もが助かる社会に向けて」

□講演3：小島誠一郎（一般社団法人地域情報共創センター 代表理事）

「地域情報共創センターが目指すもの」

□パネル・ディスカッション

寺本弘伸（NVNAD）、増川拓（弁護士）、講演者3名 他

モデレーター：伊藤武志（大阪大学SSI教授）

□閉会挨拶：木多道宏

（大阪大学SSI 企画調整室長・大学院工学研究科教授）

主催： 一般社団法人地域情報共創センター（RICCC）

共催： 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）

大阪大学大学院人間科学研究科

大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター

定員： 150名

参加費： 無料

（敬称略）

今後、一般社団法人地域情報共創センターでは、大阪大学等とも連携・協力しながら、同様のシンポジウムや官学民協働のプロジェクトを企画・実行していきます。

安全安心、防犯、見守り、災害・防災対応、スマートシティ、IoT、5G、ドローン、自動運転、SDGs、等の動きや活動にご興味のある方との出会い・ご縁をご期待申し上げます。

参加申込： 資料を準備致しますので、事前に電子メールにてお申し込みください。

お申し込みの際は、まとめてのお申し込みも歓迎致します。参加希望者全員分のお名前、ご所属、電話（携帯）番号、をお書きの上、以下のお問合せアドレスに2019年12月12日（木）までにお送り頂けますよう、よろしくお願い致します。

お問合せ： 20191216sympo@riccc.net